ささのはだより

2019年 2月7日
自主学童保育 ささのはクラブ

およばれ式おやつ 2回目は たこ焼き または 3段ホットケーキ&アイス

豪華なおやつシリーズ2週目の様子は？

ゴールデンボーン(グループ)：リーダー・　さん、副リーダー　くん、　さん、　と　ん、　ん、

メニューは…　いろいろたこ焼き（ポテトのタコやまと、フルーツたこやきです）

お買物編 1月28日(月)

この日、4年生男子2名がなんとお休み!! 仕方なく5名で出発しました。「がんばってね！」たこ焼きって、買うものの種類が多くて、しかもなじみのない品物です。"けずり粉"だの"あげ玉""青のり""紅しょうが"etc. 一番しっかり者の　さんに、よーくレクチャーしてお願いしました。おサイフは　さんが持ち、メモは　さんが持ち、カートを　さんが押して、電卓は　くん。店内では、　さんがメモを読んで「次は卵、あとたこ焼き粉！」と指示を出し、　くんと　くんが店内を（おそらく）かけまわって探し出してくる、というパターンだったようです。168品目もあったのに、チームワークよく、意外に早く帰って来ました。3本93円の特売のネギ、が売り切れていて、代わりに買ってきてくれたネギは青ネギでした。たこやきソースやたこやき粉にもいろいろ種類があるけれど それなりに選んで来てくれました。ちゃんと5人でまとまって行動してくれて、とてもえらいな、と感じました。

調理編 下ごしらえ 1/29(火)　仕上げ 1/30(水)

あまり下調理の必要なものはないので、細ねぎを3本くらいずつ切ってもらったり、紅しょうがを細かく切ったりしました。当日は、まずはフルーツたこやきから取り組みました。最初に帰ってきた　さんにバナナをぜんぶ切ってもらい、白桃もきってもらい、　さんと　さんには生クリームのあわ立てをやってもらいました。ホットケーキミックスをといて、（そのころにはみんなそろって）たこ焼き器で焼き始めました。女子チーム男子チーム2手に分かれて、中身はバナナ、白桃、チョコ、マシュマロの4種類。焼きおかると中身が何か見えないので、ちゃんと一人ずつにゆでたてるようにお皿に入れていくと生気を使いました。こういう食べものにまつわることは、みんな注意をよく聞いていて、はずさないですね(笑)。さあ次は本物のタコを入れてのタコ焼き。生地をあふれるくらい流し入れて、タコ、けずり粉、紅しょうがをたっぷり入れて。竹串でくるりと返すのがおもしろくてみんな夢中です。「オレ、たこ焼き屋できそう」と　くん。　くんも、はみ出た生地を上手に丸く入れこみ、やり馬の　くんも「やらせて」と加わって、焼きカスも「これはオレのだー」とはしゃぎ合い、とっても楽しい時間でした。もちろん味も◎、おいしくて大満足でした。

さとのはの豆まき (2月1日(土))

恒例、ささのは豆まきは、豆ではなくアメなどのおかしをまきます。学年ごとに、豆を拾う人は目かくしをして、すわり、「鬼は外!!」とまかれるおかしを手探りでつかんで取ります。

まわりで見ている人は「こっちこっち」と床をたたいて合図を送る、というもの。いっぱい取れた人もいるし、少なかった人も"補充"をもらってにっこり。部屋を暗くしてみんなで楽しむ豆まき。ここでしか、今しか、できないひとときが、将来思い出に残るといいな、と思います。

銀河けいグループ

メンバー：　くん、　さん、　くん、　くん、　くん、　さん、　さん

メニュー：3段ホットケーキ&2色アイス

買い物篇(1/28)
ボリュームの多さのため?の魅力があってか、お客さんが多くてなんと29人分!! しかも、ホットケーキは3段なので、約90枚の材料が必要です。その量の多さを知ってか知らずか? 夢は膨らみ続け、果物は生と缶詰を合わせると4種類を、ホットケーキの間にクリームと共に挟み、上にも乗せ、生クリームの苦手な人用に作ることにしたカスタードクリームをみんなにも入れようという話になり…ちょっと待った!せめて作るグループの人だけにして! そして、添え物のアイスクリームは2色で、コーンにのせてね! オーノー!
それらの大量の材料をメモし、大金(ささのはにとっては)を持ち出発! 3袋入りのホットケーキミックス5袋だけでも重そうなのに、牛乳も3.5ℓ、缶詰6個に…頑張ってね みなさんは、ウキウキ気分、ルンルンと出かけました。　4:10頃にそろって出かけて帰って来たのが5:10頃、ずっしり重い荷物満載の人、つぶれると大変と大事に別にイチゴを持った人、割れると大変と卵パックを掲げてきた人、それぞれに考えて大変だったよね。どうだった? 困ったことなかった? と聞いてもみんな「別になかったよ」というけれど、「ホットケーキミックスの隣に、パンケーキミックスっていうのがあったよ」なるほど違いも考えたのね、牛乳3.5ℓ(1ℓ3本と、500ml1本)のはずが500ml3本だったので、「なんか変と思わなかった？500ml2本で1ℓでしょ」だから変て言ったじゃないと高学年同士言い争いに! ちょっとは変と思ったならいいよ。算数と生活が結びつくって結構大変なんですよね。
そんな高学年の苦労とは別に、「明日カスタードクリーム作るんだよね」と次を楽しみにしている低学年の方たちでした。

作り篇(下ごしらえ1/29、作った日1/30)
下ごしらえは、プレイパークに卓上コンロを持って行ってカスタードクリームを作りました。指導員も初めて、レシピを見ながら、粉・砂糖・牛乳・卵をみんなでじっと見つめながら作り、本当にできた—!本当に甘—いプリンみたい! ちょっと硬かったかな、ま、いいか。
作る日、ラッキーなことに、この日はメンバーの多い西野川小が、高学年まで4時間授業でした。さあ大変大変! 2つのホットプレートで、ホットケーキを90枚焼かなければならないし、その材料も作らなければならないし。1年生の　くんと、　くんは、ひたすら果物を切り、水を切る。4・5年の　さん、　さん、　くんはホットケーキの材料の仕込みです。ウワーあふれそう!本当に混ざるのかな?まだまだ、全体を混ぜて!　さんがホイップをあっという間に泡立てすごーいはや—いそしていよいよ、ホットケーキを焼き始めました。ペローンと広がってしまっては、3段にならないので、セルクルを使い、一番上は、花形のクッキー型を使いました。その頃に、リーダーの　君、3年の　さんも帰って来て、　チームグループと、　チームに分かれ、いよいよ焼き始めました。全員軍手(もちろんきれいなもの)をはめ、フライ返しでセルクルごとひっくり返したら、手で押して、裏も焼けたら、セルクルをはずします。次の回に使うためセルクルに付いた生地をスプーンでこそげ落として油を塗って…そんな作業をひたすら続け、「暑いね!」位しか言わずに黙々と働きました。となりのたこ焼きグループが食べ始めても、焼き上がったホットケーキにクリームを塗って果物をのせて、さすがにアイスを盛りつけ始めたら「溶ける—!」と焦っていましたが。おいしくてお腹いっぱいになったよね!

2度めのスケート、楽しくすべって帰ってきたら…？ (2月2日(土))

よく晴れて春みたいにあったかい日、こども6名でこどもの国スケート場へ。前回来た人たちはあっという間にスイスイすべり始めます。都合で先週来れなかった人も「2回目かあって良かった—!!

　くんや　くん、　くんなど"スピード楽しむ派"の人たちはさっそく走りまわって追いかけっこ。久しぶりにスケートに来た　さんは、　さん　さんに教わりながらコワゴワゆっくりすべっていると、「こうやるんだヨ」と親切に教えようとしてひっくりかえっちゃった　くんや「最初からすべれる天才はいない」とつぶやいて去っていく　くんたちにも励まされ、自由にすべれるようになりました。1年のともきくんも、5m ほどすべってはすぐリンクの外におかまっていたのに、お昼のあとはずーっとまんなかですべっていました。初めての　くんも、すぐに慣れて、スイスイ。みんなすごいね。

そして、ささのはの家に帰ってきたら、事件が!! なんと、ささのはの家中に大きな鬼がかくれていたのです！「みんな、鬼を探してやっつけて！」ギャオー‼と大きさで興奮する人がいる一方、「やだ、入らない」と引きつった顔の1年生も。中学生のOB・OGの人たちまで顔中塗りたくって鬼になってあそんでくれました。準備してくれた保護者の皆さん、本当にありがとうございました。

Scanned by CamScanner